

家庭科 第5学年

題材名		ガイダンス
配当時数		1 時間
題材の目標		第4学年までの学習や生活をふり返る中で自分の成長を自覚するとともに、家庭科に関心をもち、学ぶ内容や学び方、教科のねらいなどを理解し、見通しをもって2年間の学習に取り組もうとする意欲をもつ。
題材の 観点別 評価規準	知識・技能	家庭科の目標や内容並びに家庭科の見方・考え方（家庭科の窓）や学び方を知り、これまでの自分の成長した点やそれを支えてきた家庭生活や家族の大切さに気付いている。
	思考・判断・表現	—
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、2学年間の学習に見通しをもち、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		1. 私の生活, 大発見
配当時数		4 時間
題材の目標		家庭の仕事について、家族との協力などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身に付け、家族の一員として、家庭の仕事の計画を工夫することができる。
題材の 観点別 評価規準	知識・技能	家庭の仕事について、家族との協力などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身に付け、家族の一員として、家庭の仕事の計画を工夫することができる。
	思考・判断・表現	家庭の仕事について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		2. ゆでる調理でおいしさ発見
配当時数		6時間
題材の目標		ゆでる調理について、健康・快適・安全などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、おいしく食べるための調理計画を考え、調理の仕方を工夫することができる。
題材の 観点別 評価規準	知識・技能	ゆでる調理の計画や調理の仕方について理解しているとともに、適切にできる。
	思考・判断・表現	おいしくゆでる調理の計画や調理の仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		3. ひと針に心をこめて
配当時間		14時間
題材の目標		生活を豊かにするための布を用いた手ぬいの製作について、健康・快適・安全の視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、製作計画を考え、製作を工夫することができる。
題材の観点別評価規準	知識・技能	手ぬいによる目的に応じたぬい方及び用具の安全な取り扱い、製作計画や手ぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。
	思考・判断・表現	生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や手ぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いた手ぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		4. 持続可能な社会へ 物やお金の使い方
配当時間		4時間
題材の目標		物や金銭の使い方と買い物について、持続可能な社会の構築などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、消費者として、物の選び方、買い方、使い方を考え、工夫することができる。
題材の観点別評価規準	知識・技能	物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について理解しているとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。
	思考・判断・表現	物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		5. 食べて元気！ご飯とみそ汁
配当時間		8時間
題材の目標		食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理について、健康・快適・安全などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、調理計画を考え、調理の仕方を工夫することができる。
題材の観点別評価規準	知識・技能	食事の役割と栄養について理解しているとともに、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理計画や調理の仕方について理解し、適切にできる。
	思考・判断・表現	食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理計画や調理の仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、食事の役割や調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		6. 物を生かして住みやすく
配当時数		7 時間
題材の目標		気持ちのよい住まい方について、健康・快適・安全などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、住まいの整理・整とんや清掃の仕方、環境や資源を大切に物の使い方などを考え、工夫することができる。
題材の 観点別 評価規準	知識・技能	住まいの整理・整とんや清掃の必要性や仕方について理解しているとともに、適切にできる。
	思考・判断・表現	住まいの整理・整とんや清掃の仕方や環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		7. 気持ちがつながる家族の時間
配当時数		1 時間
題材の目標		家族との関わりについて、家族の協力などの視点から、課題をもって、家族とのふれ合いや団らんの大切さを理解し、よりよい関わりを考え、工夫することができる。
題材の 観点別 評価規準	知識・技能	家族とのふれ合いや団らんの大切さについて理解している。
	思考・判断・表現	家族とのよりよい関わりについて問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		生活を変えるチャンス！
配当時数		3 時間
題材の目標		家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
題材の 観点別 評価規準	知識・技能	—
	思考・判断・表現	家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、家庭や地域などで実践しようとしている。

題材名		8. ミシンにトライ！手作りで楽しい生活
配当時数		15時間
題材の目標		生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、健康・快適・安全などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、製作計画を考え、製作を工夫することができる。
題材の 観点別 評価規準	知識・技能	ミシンぬいによる目的に応じたぬい方及び用具の安全な取り扱い、製作計画やミシンぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。
	思考・判断・表現	生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画やミシンぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

題材名		5年生のまとめ
配当時数		2時間
題材の目標		家庭科の学習でできるようになったことをふり返って、家庭や地域に生かそう。
題材の 観点別 評価規準	知識・技能	—
	思考・判断・表現	—
	主体的に学習に取り組む態度	これまでの学習をふり返ってできるようになったことを確認し、家族の一員として生活をよりよくしようと工夫し、家庭や地域で実践しようとしている。